

人間と機械のインタラクションにおける関係性 2024年3月14日（木）ワークショップ

今回のワークショップでは、コミュニケーションをサポートし、孤独感を和らげたり孤立を減らし、社会活動への参加の支援をし、仕事や生活の新たな管理を可能にする、テクノロジーの可能性に焦点を当てます。基調講演、ディスカッションでは、社会心理学、メディアサイエンス、コンピューターサイエンス、エンジニアリングの観点から人間とロボット、アバター、機器との関係構築の側面を中心に扱います。インタラクティブワークショップ「Detour: Brand characters, tonalities, and emotions」では、ブランド構築とその関係の観点から、ロボットやバーチャルエージェントのデザインについての見識を提供します。

プログラム

12:30 開場

13:00 開会挨拶

アクセル・カーペンシュタイン DWHI 東京 ディレクター / DAAD 東京事務所 所長
ミラ・パウアサックス DFG 日本代表部 副代表

基調講演 1

13:10 フリデリケ・アイッセル 博士 ビーレフェルト大学教授、認知インタラクション技術センター（CITEC）研究室長

「A psychological perspective on social human-robot relationships」

ジェンチャン・ベンチャー 博士 東京大学大学院工学系研究科 機械工学専攻 工学部機械工学科教授

「Beyond Human: Expressive Movement in Robotics」

チェリア・シュポードン 博士 ドイツ日本研究所（DIJ）シニアリサーチフェロー

「Preventing social isolation: Avatar robots as alter ego for hospitalized students」

14:40 コーヒーブレイク

基調講演 2

14:50 アンドレアス・スティグラ 博士 シュトゥットガルトメディア大学 応用 AI メディア情報学・コンピューターサイエンス・メディア研究所講師、Strichpunkt

「Challenges and best practices of building consistent autonomous characters」

小池 真由 博士 東京工業大学工学院経営工学系助教

「Virtually in Love: Romantic Anthropomorphism and Virtual relationships」

ジレ・エミネ・ギョゼン 博士 ヨーロッパ応用科学大学・ベルリンキャンパス副学長（国際・学術発展部門）、アート・デザイン学部メディア文化理論教授

「Caring companions, uncontrollable minds and racialized machines: conceptualizations of the relationship between humans, machines and AI」

16:20 コーヒーブレイク

16:30 オープンディスカッション

テーマ：人間と機械のインタラクションと関係における実践的側面

17:30 インタラクティブワークショップ Strichpunkt アンドレアス・スティグラ 博士

「Detour: Brand characters, tonalities, and emotions」

18:30 総括

18:45 ネットワーキング

20:00 終了